

会報

熊本県日中協会

平成31年
4月発行

発行
熊本県日中協会
会長 小野 友道

事務局
〒860-0846
熊本市中央区城東町4-2
熊本ホテルキャッスル2F

Tel 096-356-4847
Fax 096-325-2829

通刊103号

～さらなる友好の絆を～

中国から天草マラソン参加 協会などが歓迎交流会

中国運動員教育基金企業
家熊本天草訪問団の歓迎交
流会が1月28日、熊本ホテ
ルキャッスルで開催されま
した。

同月27日の天草マラソン

に参加するために来熊した
訪問団は、中国スポーツ選
手教育基金や教育関連企業
上海や北京の企業のトップ
やマスコミ関係者ら24名。
このような方々に熊本の良

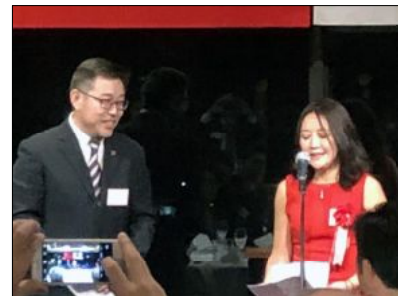


交流会には約80人が参加。遠路来熊した訪問団を大歓迎しました



華やかに交流会を彩る花童の皆さん

さを強く印象付け、今後の
スポーツコンベンション活
動などに繋がりたいと、同訪
問団の歓迎交流実行委員会
(田尻善裕実行委員長)を
設立、熊本県日中協会も共
催となり、総勢80名が参加
して友好を深めました。



ご挨拶をする関心怡・訪問
団長(右)と張俊海・遠海国
際旅游集団海外事業部長



交流会には、熊本県の広
報部長のくまモンがサブラ
イズで登場。田尻善裕実行
委員長の歓迎の挨拶に続け
て、来賓の小野泰輔副知事
と植松浩二熊本市副市長が
祝辞を述べ、中国運動員教
育基金の関心怡秘書長が訪
問を代表して挨拶、林康治
熊本華僑華人総会名誉会長
の音頭で乾杯しました。
訪問団の方々は、前日の



スタート前に気合を入
れてポーズ
元気にゴールする訪問
団員ら



金栗四三直筆の書を手に、
日中友好の道も一歩ずつ
進めましょうと挨拶する
田尻善裕実行委員長

春節祝賀会特集

日本人学生も参加 「春節」大いに盛り上がる



中国人留学生や日本人学生、来賓や関係者ら約230人が参加した祝賀会場

第37回熊本春節祝賀会が2月13日（水）午後6時半から、熊本ホテルキャッスルで開催されました。在熊の中国人留学生百名に加えて、日本人を中心に大学生も20名招待、総勢二百三十余名で盛大に中国の最大の慶事である春節（旧正月）をお祝いしました。オープニングのくまモンパフォーマンスの後、小杉直副会長が開会の辞を述べ、小野友道会長が主催者挨拶、来賓の何振良中華人民共和



とる頭を音杯の
大学熊希和
高島副
長

国駐福岡総領事、大西一史熊本市長、中川誠熊本県商工観光労働部総括審議員の祝辞に続いて高島和希熊本大学副学長の乾杯の音頭で祝宴に入りました。アトラクションは、杖道・鎖鎌術の桑原三四郎師範による特別演武、また、「日



開会の辞を述べる
小杉直副会長



主催者挨拶をする
小野友道会長

～ 3名のご来賓に祝辞を賜りました ～



中川誠熊本県
総括審議員



大西一史
熊本市長



何振良中華人民共
和国駐福岡総領事

中親善歌と踊りの祭典」と題して、元留学生の叢丹さんの中国の唄、司会も務めた西村直子さんの日本の唄



留学生も杯を手に「乾杯」

と木場ゆみさんの踊り、クリスピーのヒップホップダンスと盛りだくさん。ダンスでは、留学生にも挑戦してもらいました。今年も熊本製粉株式会社と熊本大同青果に材料をご提供いただき、二千五百個の手作り餃子を準備。参加者は餃子や宴会料理を楽しんだり、茶道体験コーナーで抹茶をいただいたりしながらおしゃべりにも花が咲き、賑やかに交流しました。恒例のお楽しみ抽選会で盛り上がりは最高潮。あっという間に2時間以上が経過し、留学生を代表して熊本学園大学の王賽さんが謝辞を述べ、鬼海洋一理事の



留学生を待つ入口と壁を彩った提灯



餃子や料理をいただきながら会話も弾みました

締めめの言葉で閉会に。参加者たちは、しばらく名残惜しそくに会場に残って話の輪が続き、中にはお土産の袋の中身を見せ合いながら、大喜びする人も。いつまでも楽しい余韻が漂っていました。

春節祝賀会特集

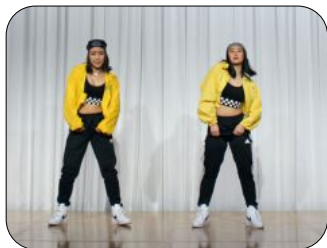
司会の西村直子さんの歌に合わせ踊ってください
木場ゆみさん



気迫あふれる杖道・鎖鎌術の特別演武



数多くのストリートダンスコンテストで入賞を果たしている「クック」のヒップホップダンス



出し物に喝采

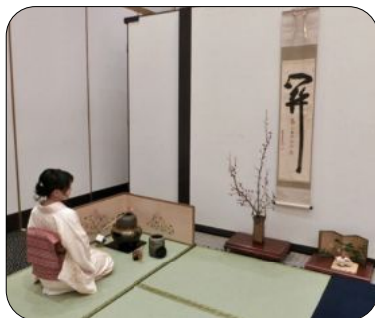


留学生へのダンスレッスンもありました



中国で京劇芸術学校を卒業した元留学生の叢丹さんが、本格的な素晴らしい歌声を披露してくれました

杖道・鎖鎌術の桑原三四郎師範(左)、林康治常任理事(右)と林さんのお孫さんで上海で俳優として活躍する丸本紀夫さん



こだけ別世界の茶道体験コーナー



お茶を楽しむ参加者たち

賛助会(提供の方)

- 林康治、崇城大学、熊本華僑華人総会、熊本県創価学会、医療法人社団寿量会、日中友好熊本県議会議員連盟、社会医療法人稲穂会、お菓子の香梅、柏木明、河野文夫、弁護士法人北里綜合法律事務所、九州ルーテル学院大学、税理士法人近代経営、熊本朝日放送株式会社



- 限会社七城観光バス、東海大学九州キャンパス、濱田大造、山本伸裕、中嶋憲正、松本崇希

協賛品(提供の方)

- 大代純市、中垣秀夫、徐秋美、林祥増、糸永佳代、株式会社鶴屋百貨店、松永豊美、株式会社熊本ホテルキャッスル、岩下栄一、荒尾市、株式会社秀拓、小阜川稔子、熊本大学、小杉直、野田たけし事務所、熊本市国際課、田尻善裕、熊本工業専門学校、株式会社エム・ディ・エンジニアリング、崇城大学、JA熊本中央会、佐藤征紀、重光産業株式会社、株式会社エンタープライズ暖、熊本県中国残留孤児等対策協議会、医療法人社団寿量会、三浦一水、小串照彦、國米聰太郎、全日本空輸株式会社

餃子材料(提供)

- 熊本製粉株式会社、熊本大同青果株式会社 (順不同・敬称略)

春節祝賀会特集



久しぶりに会った留学生とパチリ



1等1名、2等2名、3等5名の方に豪華な賞品が当たるお楽しみ抽選会



留学生の中には青い目の女生生も

留学生も大喜び



留学生を代表して謝辞を述べる熊本学園大学の王さん



1等賞が当選して、嬉しそうにインタビューに答える熊本大学留学生の王徳陽さん



手作り餃子は仕込みから二日かかりで準備します



茶道コーナーを手伝ってくれた中央高校の生徒さんを紹介する西田鶴子先生(右)



今年の春聯の漢詩は、熊本大学留学生の王慧雯さん作



隷書体で春聯の文字を書いたくれた必由館高校書道コース(当時)の井上雅喜さん(右)と吉元綾一さん



熊本大学国際交流サークルや中国学友会の皆さんに、会場の飾りつけやお土産の袋詰め作業を手伝ってもらいました

編集後記

「百聞は一見に如かず」という言葉があります。三月に行った工芸ツアーで、ベトナムへの印象は、今まで耳で触れていたものとは全く違ってました。街中の道路を占領するバイクの大群はテレビ等で見るのと同じ。しかし、古い建物を壊しての市街地開発や、中国を思わせる立体交差があちこちで進み、ドイモイ政策の槌音が鳴り響いてるかのよう。

ベトナムは大国に翻弄された長い歴史があります。植民地化や戦争が、ベトナム人を苦しめました。そんな中で、国内に四百を超える伝統職業が村を形成、竹やシルク、陶器といった工芸品が戦禍を逃れて技術を継承、海外にも輸出されているのです。ほとんどがハノイの郊外に集中、作品の多くは中国の影響を色濃くした繊細なものばかりです。中国を宗主国として、その支配下に永年あったことから思えば当然ですが、活躍した女性だけの博物館があるように、ベトナムを今まで支えたのは女性の限りなきたくましさと言えます。

(機関紙編集委員会・小串 照彦)